



今年度の学力調査（3年生対象）の結果より

校長 池島 隆久

研究主任 久田 晋

今年、4月23日・28日に全国の中学3年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査（国・数・英）」の結果が国より公表されました。そこで、本校の結果の概要について、4月22日に実施された「県基礎学力調査（社・理）」と併せてお知らせいたします。

なお、各学力調査により測定できるのは学力の特定の部分であり、また学校における教育活動の一側面であることをご理解くださいますようお願いいたします。なお、英語科の調査結果に「話すこと」に関する結果は含まれていません。

1. 学力調査の結果

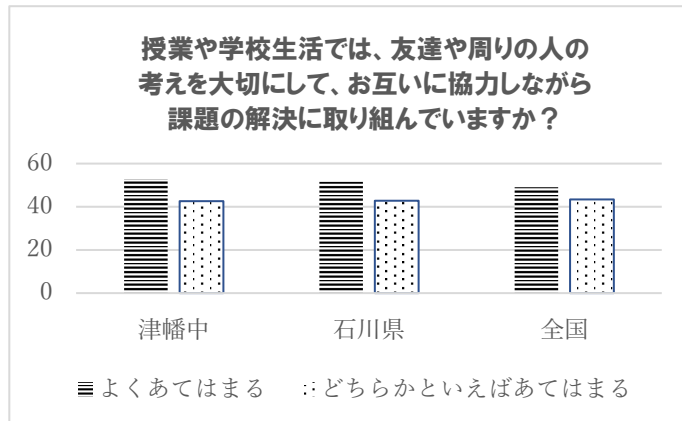
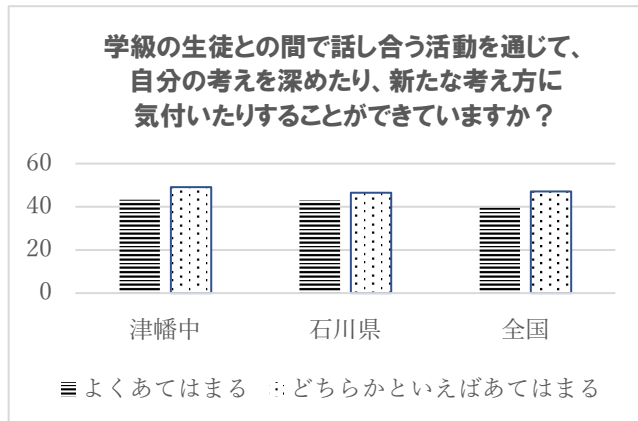
		国平均と本校の比較	県平均と本校の比較
国	国語	◎	○
	数学	◎	△
	英語	○	○
県	社会		○
	理科		○

(◎平均+3以上 ○平均±2 △平均-2以上)

2. 本校生徒の改善目標

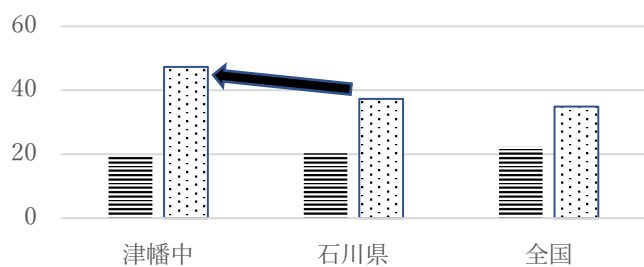
- 【国語】問題文をよく読み、意見と根拠をつかむ力の向上
- 【社会】基礎・基本の定着と、複数の資料を関連付けて読み取る力の向上
- 【数学】基礎・基本の定着と、数学の用語を使って説明できる力の向上
- 【理科】実験結果を科学的に分析し、疑問点から課題を設定する力の向上
- 【英語】文章を読み取り、その文章に対して自分の意見や考えを表現する力の向上

3. 学習状況調査・生徒質問紙（アンケート）結果より



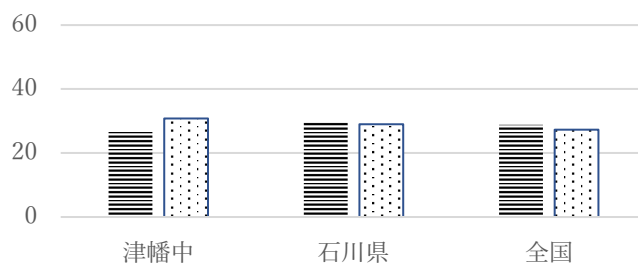
今年度本校では授業において、個人で考えを持つ場面、目的を持って協働する場面、わかったことを自分の言葉でまとめる場面を設定し、深い学びの実現に向けて取り組んできました。その成果が上の協働に関するアンケート結果につながっていると感じています。ぜひ2学期以降も授業に協働の機会を設け、質を高めていきたいと思います。

国語の勉強は好きですか？



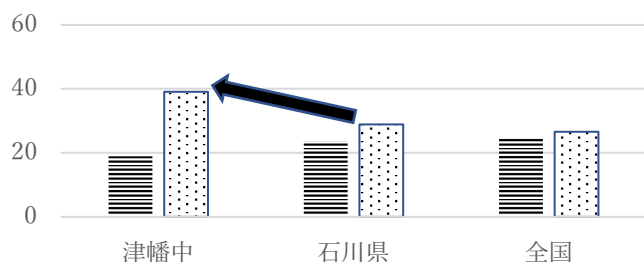
≡よくあてはまる :: どちらかといえばあてはまる

数学の勉強は好きですか？



≡よくあてはまる :: どちらかといえばあてはまる

英語の勉強は好きですか？

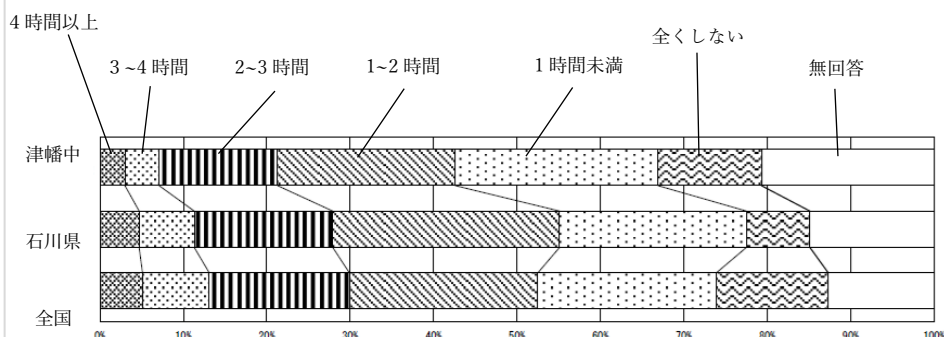


≡よくあてはまる :: どちらかといえばあてはまる

まずは教科の学習の内容を好きになることが上達への第一歩です。どの教科でも教科の本質的な面白さに気づいている生徒は概ね多い結果となっています。

この【好きである】ということを強みに、よりお子さんの学力の向上に結び付けられるように普段の授業を中心に、より一層改善をしていきます。

学校が休みの日に どれくらいの時間、勉強していますか？



学習内容を理解するのは授業が中心となりますが、定着させるには家庭学習が大切になります。定期テスト前だけ重点的に学習に取り組んでも、効果は限られます。大切なのは日ごろから安定した学習習慣を確立することです。

保護者の方のお力添えをお願いいたします。

4. 今後の指導について

各教科、定期テストの前には基本的な知識、技能の確実な習得を目的としたプレテストを実施しており、今後も取組を継続し、基礎・基本の習得を目指していきます。また、基礎・基本の習得にとどまらず、教科別に設定した見方・考え方はたらかせながら、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させる取組を継続して行い、本校生徒の学力の向上に役立てていきます。

また、1年生では未来創造プロジェクトや働く人に学ぶ会、2年生では職場体験等の総合的な学習の時間の取組を充実させていきます。3年生だけでなく、全校生徒が将来を見据えて主体的に学習に取り組めるように後押ししていきます。

本校生徒が、今後も健やかに成長し、仲間と共に学びを深めることができますよう、引き続きご家庭でもご支援・ご協力をお願いいたします。